

児童クラブだより

第108号

2023年7月21日



特集

児童クラブの生活と活動

“好きという気持ち”があふれてる

発見! 児童クラブの
◎◎博士・◎◎名人

児童クラブには、「あれしたい!」「これしたい!」「もっとしたい!」と、時間を忘れて好きなことに熱中する子どもたちの姿があります。

今号では、その情熱が仲間へ一目置かれていたり、児童クラブならではの博士・名人を紹介します。

「うちにもこんな博士や名人がいるな〜」と、仲間の顔が思い浮かぶかも!?



特集

児童クラブの生活と活動

“好きという気持ち” があふれてる

発見! 児童クラブの ○○博士・○○名人

児童クラブには、「○○といえば、あの子だね!」と、その情熱が仲間へ一目置かれている博士や名人が大勢います。夢中になるきっかけは様々ですが、そこには“好きという気持ち”があふれています。さて、どんな博士や名人がいるのでしょうか?

ルービックキューブ名人

驚きの記憶力とスピードで6面制覇

こくま 児童クラブ

今はキツツキを勉強中

鳥の絵コンテストにも出たいな

こばさ 児童クラブ

鳥博士

電車博士

ぼてんこ 児童クラブ

大好きな地域の電車を本にしたよ!

児童クラブの仲間には、他にもたくさんの博士・名人がいるよ!

- 昆虫博士
- レゴ名人
- 折り紙名人
- 編み物名人
- 一輪車名人
- 歴史博士
- 塗り絵名人
- 写し絵名人
- 登り棒名人
- 大縄名人
- ぶんぶんごま名人
- 紙粘土名人
- ビー玉迷路作り名人
- ドッジボールよける名人
- 遊びの発明名人
- ホッピング名人

伝承遊び

児童クラブでは伝承遊びの楽しさが受け継がれていて、けん玉・お手玉・あやとり・竹馬・こま等の名人もいます。級位・段位認定に向けた仲間の真剣なチャレンジに、気付けばみんなが声援を送っている光景が児童クラブの日常にはあります。



なかよし児童クラブ

つなげる名人!?

児童クラブの異年齢での遊びや生活の中では、みんなをまとめる力・盛り上げる力・調整する力が自然と養われます。“自分の大好きを探求すること”に加え、“仲間をつなぎ合わせる経験”ができることも、児童クラブの特徴のひとつです。



大好きなことがあるとワクワク楽しい毎日になり、仲間喜んでもらうことで自信にもつながります(自己肯定感)。放課後の仲間と過ごす特別な時間の中で、子どもたちには“好き”をたくさん見つけて欲しいと思います。児童クラブでは、好きを育む関わりを大切にしています。

みらぞう君が児童クラブにやってきた 18

みんなで協力! 当番活動の巻

～コロリン児童クラブ(村岡小学校区)～

コロリン児童クラブのクラブ長から「児童クラブは遊びだけでなく、集団生活の場でもあるんだよ。みんなで協力して当番活動をしているんだ」という話を聞いたみらぞう君。「協力? 当番活動? どんなことをしているのだろう?」気になったみらぞう君は、コロリン児童クラブに行ってみました。

僕も一緒に
号令当番をしたよ



一枚ずつ
トランプを
数えて整理して
いるんだって!



子どもたちに話を聞くと『号令・本棚整理』『ほうき』『濡れ雑巾』『から雑巾』『玄関掃除』『おもちゃの整理』『草むしり』の計7つの当番を班毎に担当するようです。掃除の時間になると、一斉にそれぞれの担当の場所へ移動して取り組む姿や、お兄さんお姉さんが年下の子に「こうやってやるんだよ!」「こっちきて!」と教える姿に、感動したみらぞう君でした。



ゲリラ豪雨のハプニング!?

保護者会行事! 入所歓迎会の巻

～かもめ・つばめ児童クラブ(新林小学校区)～

今回、かもめ・つばめ児童クラブで保護者会が主催する入所歓迎会が行われるということで、みらぞう君も遊びに行きました。新型コロナウイルスの影響により、今まで実施できていなかったのに、1～4年生みんなを改めて歓迎する想いが込められているとのことでした。

「さあ、みんな始めるよ!」と開会のタイミングで、なんと大雨が降ってきてしまいました。「雨に濡れちゃったけど、みんな大丈夫かなあ」と心配するみらぞう君でしたが、すぐに雨が止み、子どもたちによるけん玉の発表が始まりました。みらぞう君の心配とは裏腹に、「よし、やるぞ!」とやる気満々の子どもたち。みんなの頑張る姿に、参加していた保護者の表情も晴れやかでした。

そんな子どもたちや保護者の様子を見て、「人が集まるって楽しいな!」という気持ちになったみらぞう君でした。

みんなすごい!



みらぞう君、次は
どこの児童クラブに!?
お楽しみに♪



新クラブ紹介!

はちみつ児童クラブ (石川小学校区)

石川小学校区にみつばち児童クラブの分館として、
はちみつ児童クラブが誕生しました。



石川小学校のすぐ近くにある環境事業センターの1階に、はちみつ児童クラブがあります。室内は自然光が差し込んで明るく、木の香りと温もりを感じる施設です。

アットホームな施設の印象と同じく「まずは、新しい環境に慣れることから始めています。そして、子どもたちが互いを思いやり、安心して落ち着いて過ごせる場所にしていきたいです」とクラブ長が話をしてくれました。



取材中に「見て! これ作ったよ」と折り紙のくす玉を見せてくれた子がいました。「上手だね」と答えると「同じのを作ってあげる!」という会話が。よく見ると玄関扉の上には、子どもたちの折り紙作品がモビールとして飾られていて、新しい施設にほのかにやさしい“はちみつ”の雰囲気を感じました。

財団事業報告

みらい子どもフェスタ in 少年の森を開催しました

5月5日のこどもの日に少年の森にて開催されました。
当日は、多くの方が来場していただき、コロナ前の賑わいで関係者による出店や体験コーナーも大盛況!
眩しい緑の中で、すてきな笑顔がいっぱいあふれていました。



児童クラブ集会

6月24日(土) 藤沢市民会館にて、
令和5年度児童クラブ集会が行われました。

今年度は“地域連携”つながりたいをテーマに、児童クラブ出身の若者たちからのお話、児童クラブ・学校を中心とした地域の活動報告がありました。小グループでの意見交換では、習い事やゲームについて・保護者同士のつながりやこれからの藤沢の子育てについて話し合われました。

第1回 児童クラブ運営委員長会議報告

6月3日(土) 藤沢青少年会館にて、児童クラブ運営委員長会議が開催されました。
令和5年度の事業計画や予算についての説明、意見や情報交換が行われました。

予告

児童クラブ交流会「オープンエア・コミュニティ」

湘南台公園会場 11月11日(土)

神台(シークロス)公園会場 11月25日(土)

児童クラブ交流会は、児童クラブに関わる人々と交流・親睦を深めることを目的としております。実行委員・子ども・保護者・指導員・財団職員が協力し「ともに作り上げる交流会」を企画しております。

各児童クラブによる遊びブースを出店します!



公益財団法人
藤沢市みらい創造財団

〒251-0054
藤沢市朝日町10-8 藤沢青少年会館内
放課後児童育成課

TEL 0466-21-6709
FAX 0466-28-0009
URL <https://www.f-mirai.jp>
E-mail jidouclub@f-mirai.jp



Instagram
はじめました!!



MIRAZO000